

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成21年7月17日

施設名	高知県立武道館	所管課名	教育委員会 スポーツ健康教育課
-----	---------	------	--------------------

1 施設の概要

指定管理者名	(財)高知県スポーツ振興財団	指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日 平成21年4月1日～平成24年3月31日
施設所在地	高知市丸ノ内1丁目8番3号		
業務内容	1 施設の利用の許可等に関する業務 2 施設の利用料金の收受・減免・還付に関する業務 3 施設設備の維持管理に関する業務 4 スポーツの振興に関する業務 5 その他施設の設置目的達成に必要なと教育委員会が認める業務		
施設内容	1 面積 本館:敷地面積2,818㎡、建築面積3,055.33㎡ 分館:敷地面積1,089㎡、建築面積498㎡ 2 施設、収容人員等 本館 試合場(3階、4階496席)、柔道場(1階)、剣道場(1階)、研修室(1階)、会議室(1階) 分館 近的場(10人立)、遠的場(3人立) 3 利用時間 8:30～21:00(本館試合場、柔道場、剣道場、研修室、会議室、分館) 4 休館日 12月29日～1月3日		
職員体制	定期職員: 3 人 短期職員: 2 人 合計: 5 人 (平成21年4月1日現在)		

2 収支の状況

単位:千円

年度/施設別 項目		19年度(決算)		20年度(決算)		21年度(予算)	
		武道館	体育館	武道館	体育館	武道館	体育館
収入	県支出金(武道館+体育館)	96,981		96,981		95,000	
	使用料・手数料	6,252	25,568	6,436	26,261	6,300	25,700
	その他	0	90	0	0	195	3,303
	収入計(武道館+体育館)	128,891		129,678		130,498	
支出	管理運営費	15,817	62,665	13,345	55,554	16,241	63,261
	人件費	7,812	36,766	7,928	44,309	7,654	42,742
	その他	377	2,989	1,363	3,468	0	600
	支出計	24,006	102,420	22,636	103,331	23,895	106,603
	支出計(武道館+体育館)	126,426		125,967		130,498	

3 利用状況

	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	77,950	88,151(マスターズ・障害者大会を含む) 87,841	88,000
②利用者意見等の反映	○利用者の意見や要望を把握するために「ご意見箱」を設置するとともに、スポーツ教室参加者対象にアンケート調査を行い、ニーズの把握に努めた。 ○第三者機関である「運営企画委員会」を開催し、利用者ニーズへの対応や業務改善に努めた。		

4 平成20年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保の状況	法令・事業計画書・仕様書・協定書等の内容を遵守し、適正な管理運営が行われた。
②利用者サービスの維持向上の状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ホームページの情報発信や広報誌の発行等により、利用者の確保に努めた。 ○利用者のニーズに対応するため、部屋の一室を開放した。 ○マナー研修の実施、利用時間延長(休日8:30～17:00→8:30～21:00)等により、利用者の視点に立ったサービスの提供に努めた。
③利用者実績	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者数は、昨年の実績を大きく上回った。(利用者の視点に立ったサービスの提供に努めた。) * H19年度実績:77,950人 → H20年度実績:87,841人(+9,891人):マスターズ、障害者大会を除く * 当初目標比較(75,000人) +12,841人:マスターズ、障害者大会を除く
④収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> ○収入について <ul style="list-style-type: none"> ・H20年度利用料金収入はH19年度と比較して185千円の増加であった。 ○支出経費について <ul style="list-style-type: none"> ・H20年度支出は、H19年度に比べ1,370千円減少した。
総合評価 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto; text-align: center; line-height: 30px;">A</div>	三年間を通じて利用者サービスの向上に努めた結果、平成20年度の目標の利用者数に達しており、これまで利用促進に取り組んだ成果が現れたものとして評価される。

- 【評価の目安】
- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 - B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 - C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの